



こんにちは、 岡田よしひで

2024年4月7日発行
県議会活動報告ニュース
NO.206

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20



岡豊山の桜 (3月31日)

2月定例会 共産党代表質問 能登半島地震の教訓と取組

中根さち議員が、能登半島地震の現状から何を教訓にするか、また、教訓を生かすために本県ではどう取り組むのか聞きました。

危機管理部長は次のように答えました。能登半島地震では9000棟を超える建物が全壊したほか、約240棟の建物火災が発生しました。また、道路の寸断により、孤立地域が多数発生するとともに、情報収集や救助・救出活動、支援活動の輸送、ライフラインの復旧に支障をきたしました。こうした背景には、耐震化率の低さや、半島部で迂回路がなかったこと、さらには、水や食料の備蓄が十分でなかったことなどが考えられます。本県では、住宅の耐震化や津波対策、火災対策、孤立対策などを南海トラフ地震対策行動計画に位置づけ、取り組みを進めてきましたが、今回の地震を踏まえ、改めて、対策の見直しの必要性を感じたところではあります。このため、被害状況などを詳細に調査し、現在の取り組みの検証・評価を行ったうえで、被災地に派遣した職員や学識経験者の意見を踏まえ行動計画を見直します。

不登校対策について

先生の忙しさとストレスをいかに少なくし、精神的にもどうゆとりをつくっていくのか具体的な対応は。

教育長の答弁。学校生活が、子どもたちにとって、豊かで充実したものとなるためには、子どもたちの成長を支える教員のメンタルヘルスの維持が大変重要です。教員が困ったときに気軽に相談ができ、改善策や打開策を一緒に考える場を作ることが必要であると考えます。このため、児童生徒への支援策の検討とその進捗管理を組織的に行う場として、校内支援会を定期的に実施するよう、各学校に働きかけてきました。また、カウンセラーや地域の福祉関係機関とも連携して支援を進めています。各学校の組織的な生徒指導体制を構築し、教員が安心して業務が行えるような環境を整えてまいります。

おむすび通信 (206)

毎年、この季節になると桜の写真を撮りに出かけます。先日、岡豊山と十市の峰寺に行ってきました。峰寺は桜と一緒に太平洋が一望でき、浦戸大橋も見えます。お遍路さんたちも喜んでいました。